

株式会社 丸光イトウ

SDGs宣言

2025年 8月 1日

株式会社 丸光イトウ

代表取締役 伊藤 峰由

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、
事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

SDGsの達成に向けた取り組み

「施工・サービス」

「森と街をつなぐアーバンフォレスター」として、木材やバイオマスエネルギーを活用したまちづくりから、樹木の伐採や造園などの身近な“木”のメンテナンスまでを手がける都市型林業を展開し、森林と木材を通じて地域に貢献してまいります。

<主な取り組み>

- ✓ 林業機械を活用し、造林・間伐・路網整備を安全・効率的に実施
- ✓ 植物知識と伐採技術を活かし、樹形回復に配慮した剪定を実施
- ✓ 公共空間の緑を育て、見る人の心を癒す空間づくりの提供
- ✓ 電子マニフェストを活用し、徹底した品質管理で廃棄物を処理



「環境」

「自然から学び、自然を活かし、自然と共生して事業活動を行う」ことを経営理念とし、地域の木質資源を最大限活用しています。安定した販路を強みに、伐採木を可能な限り無駄にせず有効活用する利用間伐のプランニングを進めてまいります。

<主な取り組み>

- ✓ 自社の木くず処理施設および木質チップ工場を活用した資源活用の最大化
- ✓ 移動式破碎機による現地での木質チップ化と輸送コストの削減
- ✓ マルチングや木材チップ舗装による早期緑化と森林保護への貢献
- ✓ 安心・安全で環境にやさしいバイオマスエネルギーを活用したまちづくりを推進



「人権・働きがい」

人材の積極的な育成と労働安全衛生の徹底に加え、健康づくりの機会を提供することで、社員一人ひとりが生き生きと働ける職場環境の実現に取り組んでまいります。

<主な取り組み>

- ✓ 積極的に高性能林業機械を導入し、安全で効率的な作業環境を実現
- ✓ 資格取得費用の補助により、従業員のスキルアップを推進
- ✓ 労働時間を適切に管理し、ワーク・ライフ・バランスを推進
- ✓ 健康維持の促進に向けた取り組みを実施



「地域貢献・社会貢献」

「プロフェッショナルであることに誇りを持ち、事業を通じて喜びと感動を地域社会におくり、社会貢献する」という経営理念のもと、林業の普及や地域との連携、災害対応体制の構築を通じて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

<主な取り組み>

- ✓ 地域の森林整備を通じて、地域社会と自然の共生を推進
- ✓ 自治会への寄付や災害復旧支援を通じて、安全なまちづくりを推進
- ✓ 林業の職場体験の受け入れや、学校での林業学習をサポート
- ✓ 地域の清掃活動に参加し、環境美化に貢献



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。